

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年10月25日まで（2013年7月11日設定）	
運用方針	<p>短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じて、ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### 短期ロシアルーブル債オープン （毎月分配型）



第71期（決算日：2019年5月27日）  
 第72期（決算日：2019年6月25日）  
 第73期（決算日：2019年7月25日）  
 第74期（決算日：2019年8月26日）  
 第75期（決算日：2019年9月25日）  
 第76期（決算日：2019年10月25日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）」は、去る10月25日に第76期の決算を行いましたので、法令に基づいて第71期～第76期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
47期(2017年5月25日)	6,604		30		0.9	96.2	—	1,240	
48期(2017年6月26日)	6,266		30		△4.7	91.6	—	1,178	
49期(2017年7月25日)	6,223		30		△0.2	95.5	—	1,141	
50期(2017年8月25日)	6,254		30		1.0	94.6	—	1,232	
51期(2017年9月25日)	6,559		30		5.4	94.9	—	1,349	
52期(2017年10月25日)	6,642		30		1.7	93.3	—	1,327	
53期(2017年11月27日)	6,446		30		△2.5	93.8	—	1,345	
54期(2017年12月25日)	6,576		30		2.5	90.5	—	1,290	
55期(2018年1月25日)	6,584		30		0.6	93.1	—	1,287	
56期(2018年2月26日)	6,488		30		△1.0	94.4	—	1,291	
57期(2018年3月26日)	6,290		30		△2.6	94.9	—	1,260	
58期(2018年4月25日)	6,016		30		△3.9	91.8	—	1,272	
59期(2018年5月25日)	6,004		30		0.3	93.8	—	1,189	
60期(2018年6月25日)	5,840		30		△2.2	95.5	—	1,157	
61期(2018年7月25日)	5,931		30		2.1	95.1	—	1,163	
62期(2018年8月27日)	5,516		30		△6.5	94.3	—	1,134	
63期(2018年9月25日)	5,710		30		4.1	92.6	—	1,119	
64期(2018年10月25日)	5,701		30		0.4	94.1	—	1,091	
65期(2018年11月26日)	5,668		30		△0.1	94.1	—	1,067	
66期(2018年12月25日)	5,335		30		△5.3	93.0	—	996	
67期(2019年1月25日)	5,575		30		5.1	93.3	—	1,040	
68期(2019年2月25日)	5,648		30		1.8	95.6	—	1,057	
69期(2019年3月25日)	5,720		30		1.8	95.6	—	1,052	
70期(2019年4月25日)	5,847		30		2.7	95.0	—	1,093	
71期(2019年5月27日)	5,708		30		△1.9	94.2	—	1,058	
72期(2019年6月25日)	5,790		30		2.0	95.5	—	1,070	
73期(2019年7月25日)	5,775		30		0.3	95.3	—	1,069	
74期(2019年8月26日)	5,376		30		△6.4	93.6	—	996	
75期(2019年9月25日)	5,659		30		5.8	95.7	—	1,045	
76期(2019年10月25日)	5,808		30		3.2	94.8	—	1,039	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
第71期	(期 首) 2019年4月25日	円 5,847		% —	% 95.0		% —
	4月末	5,780		△1.1	94.7		—
	(期 末) 2019年5月27日	5,738		△1.9	94.2		—
第72期	(期 首) 2019年5月27日	5,708		—	94.2		—
	5月末	5,612		△1.7	93.8		—
	(期 末) 2019年6月25日	5,820		2.0	95.5		—
第73期	(期 首) 2019年6月25日	5,790		—	95.5		—
	6月末	5,758		△0.6	95.0		—
	(期 末) 2019年7月25日	5,805		0.3	95.3		—
第74期	(期 首) 2019年7月25日	5,775		—	95.3		—
	7月末	5,782		0.1	94.9		—
	(期 末) 2019年8月26日	5,406		△6.4	93.6		—
第75期	(期 首) 2019年8月26日	5,376		—	93.6		—
	8月末	5,419		0.8	94.9		—
	(期 末) 2019年9月25日	5,689		5.8	95.7		—
第76期	(期 首) 2019年9月25日	5,659		—	95.7		—
	9月末	5,634		△0.4	95.4		—
	(期 末) 2019年10月25日	5,838		3.2	94.8		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

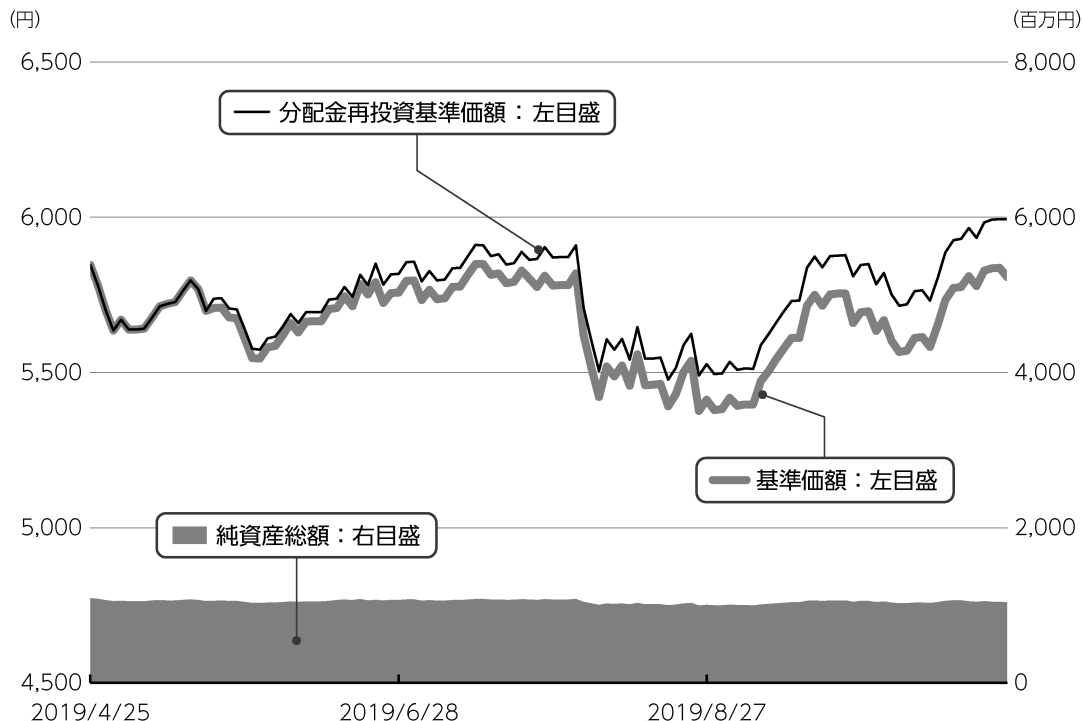
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第71期～第76期：2019年4月26日～2019年10月25日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第71期首 5,847円

第76期末 5,808円

既払分配金 180円

騰落率 2.5%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ2.5%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

債券の利子収益を享受したことやロシア金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

ロシアルーブルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第71期～第76期：2019年4月26日～2019年10月25日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

ロシアの債券市場では、短期ゾーンの金利は低下しました。

先進国の主要中央銀行が緩和的な姿勢に転換したことに加え、ロシア中央銀行がインフレ圧力が抑制的であることなどを背景に2019年6月、7月、9月に利下げを行ったことなどから、短期ゾーンのロシア金利は低下基調で推移しました。

### ▶ 為替市況

ロシアルーブルは対円で下落しました。

2019年9月上旬にかけては、米中通商問題が激化し投資家のリスクセンチメントが悪化した局面で、ロシアルーブルは対円で下落しました。その後、当作成期末にかけては米中通商問題や英国の欧州連合（EU）からの合意なき離脱に対する懸念が後退したことなどから、ロシアルーブルは対円で上昇に転じたものの、作成期を通じてみると、ロシアルーブルは対円で下落して終わりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）

短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じてロシアルーブル建ての短期公社債に実質的な投資をしました。

### ▶ 短期ロシアルーブル債マザーファンド

ロシアルーブル建ての短期公社債に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行い、作成期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。

種別構成については、作成期を通じて残存期間3年以内の国債および国際機関債を組み入れました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第71期 2019年4月26日～ 2019年5月27日	第72期 2019年5月28日～ 2019年6月25日	第73期 2019年6月26日～ 2019年7月25日	第74期 2019年7月26日～ 2019年8月26日	第75期 2019年8月27日～ 2019年9月25日	第76期 2019年9月26日～ 2019年10月25日
当期分配金 （対基準価額比率）	30 (0.523%)	30 (0.515%)	30 (0.517%)	30 (0.555%)	30 (0.527%)	30 (0.514%)
当期の収益	29	30	28	28	30	30
当期の収益以外	0	－	1	1	－	－
翌期繰越分配対象額	2,524	2,525	2,524	2,523	2,526	2,529

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶ 短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）

短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

### ▶ 短期ロシアルーブル債マザーファンド組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、高位組み入れを継続する方針です。

### 種別構成

当面は残存期間3年以内の国債および国際機関債での運用を行う方針です。

2019年4月26日～2019年10月25日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第71期～第76期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	38	0.673	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(15)	(0.271)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(22)	(0.380)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.012	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	39	0.685	

作成期中の平均基準価額は、5,662円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

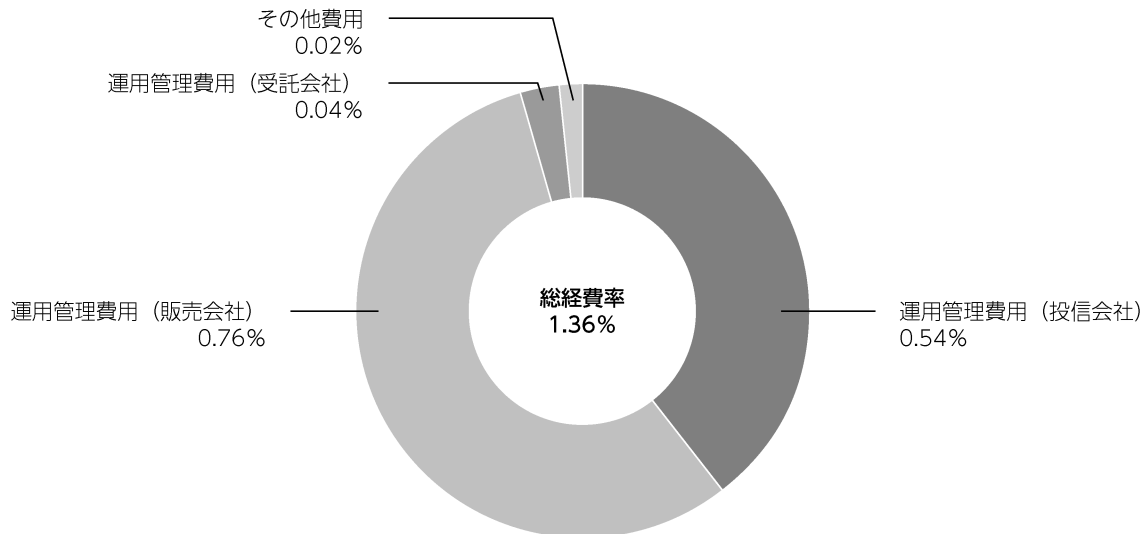
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.36%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月26日～2019年10月25日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第71期～第76期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千口 42,374	千円 39,003	千口 134,593	千円 125,159

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月26日～2019年10月25日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）&gt;

該当事項はございません。

## &lt;短期ロシアルーブル債マザーファンド&gt;

区 分	第71期～第76期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	うち利害関係人 との取引状況D	D C		
為替直物取引	百万円 14	百万円 —	% —	百万円 102	百万円 5	% 4.9

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年10月25日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	第70期末		第76期末	
	口 数		口 数	
		評 価 額		
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千口 1,168,045	千円 1,036,666	千口 1,075,827	千円 1,036,666

## ○投資信託財産の構成

(2019年10月25日現在)

項 目	第76期末	
	評 価 額	比 率
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千円 1,036,666	% 98.1
コール・ローン等、その他	19,918	1.9
投資信託財産総額	1,056,584	100.0

(注) 短期ロシアルーブル債マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,033,082千円）の投資信託財産総額（1,052,830千円）に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.74円	1 ロシアルーブル=1.70円		
------------------	-----------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末
	2019年5月27日現在	2019年6月25日現在	2019年7月25日現在	2019年8月26日現在	2019年9月25日現在	2019年10月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,068,352,516	1,089,286,341	1,076,617,942	1,008,515,365	1,053,326,109	1,056,584,986
コール・ローン等	4,341,855	4,075,082	3,752,743	6,690,112	4,423,604	3,771,794
短期ロシアルーブル債マザーファンド(評価額)	1,055,798,068	1,067,993,070	1,067,182,065	994,578,034	1,043,313,054	1,036,666,917
未収入金	8,212,593	17,218,189	5,683,134	7,247,219	5,589,451	16,146,275
(B) 負債	10,047,762	18,699,769	6,806,778	11,562,490	7,408,689	17,385,831
未払収益分配金	5,561,790	5,547,481	5,557,427	5,563,136	5,544,542	5,368,147
未払解約金	3,229,732	12,030,885	69,608	4,781,518	727,229	10,847,112
未払信託報酬	1,252,002	1,117,620	1,175,756	1,213,724	1,133,086	1,166,630
未払利息	5	7	8	10	6	1
その他未払費用	4,233	3,776	3,979	4,102	3,826	3,941
(C) 純資産総額(A-B)	1,058,304,754	1,070,586,572	1,069,811,164	996,952,875	1,045,917,420	1,039,199,155
元本	1,853,930,252	1,849,160,640	1,852,475,834	1,854,378,819	1,848,180,840	1,789,382,342
次期繰越損益金	△ 795,625,498	△ 778,574,068	△ 782,664,670	△ 857,425,944	△ 802,263,420	△ 750,183,187
(D) 受益権総口数	1,853,930,252口	1,849,160,640口	1,852,475,834口	1,854,378,819口	1,848,180,840口	1,789,382,342口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,708円	5,790円	5,775円	5,376円	5,659円	5,808円

## ○損益の状況

項 目	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
	2019年4月26日～ 2019年5月27日	2019年5月28日～ 2019年6月25日	2019年6月26日～ 2019年7月25日	2019年7月26日～ 2019年8月26日	2019年8月27日～ 2019年9月25日	2019年9月26日～ 2019年10月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 261	△ 181	△ 201	△ 187	△ 149	△ 66
受取利息	—	—	—	—	1	4
支払利息	△ 261	△ 181	△ 201	△ 187	△ 150	△ 70
(B) 有価証券売買損益	△ 18,591,999	21,726,706	4,024,645	△ 66,814,865	58,727,578	33,081,685
売買益	422,488	22,446,057	4,116,351	399,709	59,174,816	34,006,408
売買損	△ 19,014,487	△ 719,351	△ 91,706	△ 67,214,574	△ 447,238	△ 924,723
(C) 信託報酬等	△ 1,256,235	△ 1,121,399	△ 1,179,735	△ 1,217,826	△ 1,136,912	△ 1,170,571
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	△ 19,848,495	20,605,126	2,844,709	△ 68,032,878	57,590,517	31,911,048
(E) 前期繰越損益	△ 44,205,126	△ 68,233,283	△ 52,784,123	△ 54,936,786	△ 126,863,238	△ 72,026,423
(F) 追加信託差損益	△ 726,010,087	△ 725,398,433	△ 727,167,829	△ 728,893,144	△ 727,446,157	△ 704,699,665
(配当等相当額)	( 422,324,488)	( 422,071,461)	( 423,315,318)	( 424,273,173)	( 423,314,439)	( 410,117,519)
(売買損益相当額)	(△1,148,334,575)	(△1,147,469,894)	(△1,150,483,147)	(△1,153,166,317)	(△1,150,760,596)	(△1,114,817,184)
(G) 計 (D+E+F)	△ 790,063,708	△ 773,026,587	△ 777,107,243	△ 851,862,808	△ 796,718,878	△ 744,815,040
(H) 収益分配金	△ 5,561,790	△ 5,547,481	△ 5,557,427	△ 5,563,136	△ 5,544,542	△ 5,368,147
次期繰越損益 (G+H)	△ 795,625,498	△ 778,574,068	△ 782,664,670	△ 857,425,944	△ 802,263,420	△ 750,183,187
追加信託差損益	△ 726,010,087	△ 725,398,433	△ 727,167,829	△ 728,893,144	△ 727,446,157	△ 704,699,665
(配当等相当額)	( 422,370,644)	( 422,147,075)	( 423,345,098)	( 424,312,749)	( 423,347,127)	( 410,129,923)
(売買損益相当額)	(△1,148,380,731)	(△1,147,545,508)	(△1,150,512,927)	(△1,153,205,893)	(△1,150,793,284)	(△1,114,829,588)
分配準備積立金	45,573,955	44,929,116	44,341,873	43,560,448	43,553,568	42,557,225
繰越損益	△ 115,189,366	△ 98,104,751	△ 99,838,714	△ 172,093,248	△ 118,370,831	△ 88,040,747

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 1,869,500,102円  
 作成期中追加設定元本額 117,882,993円  
 作成期中一部解約元本額 198,000,753円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5808円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は750,183,187円です。

## ③ 分配金の計算過程

項 目	2019年4月26日～ 2019年5月27日	2019年5月28日～ 2019年6月25日	2019年6月26日～ 2019年7月25日	2019年7月26日～ 2019年8月26日	2019年8月27日～ 2019年9月25日	2019年9月26日～ 2019年10月25日
費用控除後の配当等収益額	5,444,784円	5,807,459円	5,300,978円	5,229,196円	6,103,485円	5,996,440円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	422,370,644円	422,147,075円	423,345,098円	424,312,749円	423,347,127円	410,129,923円
分配準備積立金額	45,690,961円	44,669,138円	44,598,322円	43,894,388円	42,994,625円	41,928,932円
当ファンドの分配対象収益額	473,506,389円	472,623,672円	473,244,398円	473,436,333円	472,445,237円	458,055,295円
1万口当たり収益分配対象額	2,554円	2,555円	2,554円	2,553円	2,556円	2,559円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金金額	5,561,790円	5,547,481円	5,557,427円	5,563,136円	5,544,542円	5,368,147円

## ○分配金のお知らせ

	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## 短期ロシアルーブル債マザーファンド

### 《第13期》決算日2019年10月25日

[計算期間：2019年4月26日～2019年10月25日]

「短期ロシアルーブル債マザーファンド」は、10月25日に第13期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 投資にあたっては、ロシアの国債、政府機関債等ならびにロシアルーブル建ての国際機関債に投資を行います。 投資する公社債の残存年数は3年未満とします。 金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主 要 運 用 対 象	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
9期(2017年10月25日)	9,499		4.6	93.6	-	1,323
10期(2018年4月25日)	8,904		△6.3	92.1	-	1,269
11期(2018年10月25日)	8,754		△1.7	94.3	-	1,089
12期(2019年4月25日)	9,335		6.6	95.2	-	1,090
13期(2019年10月25日)	9,636		3.2	95.0	-	1,036

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額 騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
	(期 首)		円	%	%	%
	2019年	4月25日	9,335	—	95.2	—
	4月末		9,229	△1.1	95.1	—
	5月末		9,018	△3.4	94.0	—
	6月末		9,311	△0.3	95.3	—
	7月末		9,411	0.8	95.1	—
	8月末		8,878	△4.9	95.1	—
	9月末		9,291	△0.5	95.7	—
	(期 末)					
	2019年	10月25日	9,636	3.2	95.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

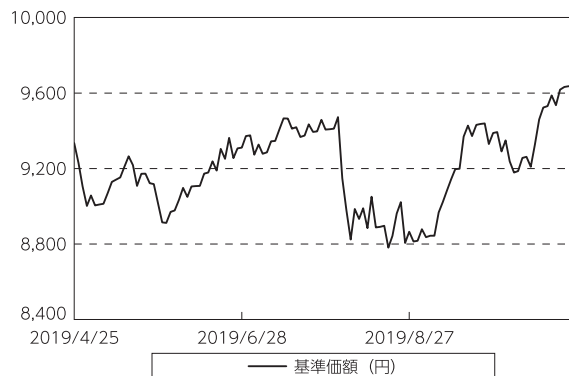
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ3.2%の上昇となりました。

## 基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

債券の利子収益を享受したことやロシア金利が低下したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

## (下落要因)

ロシアルーブルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎債券市況

- ・ロシアの債券市場では、短期ゾーンの金利は低下しました。
- ・先進国の主要中央銀行が緩和的な姿勢に転換したことに加え、ロシア中央銀行がインフレ圧力が抑制的であることなどを背景に2019年6月、7月、9月に利下げを行ったことなどから、短期ゾーンのロシア金利は低下基調で推移しました。

## ◎為替市況

- ・ロシアルーブルは対円で下落しました。
- ・2019年9月上旬にかけては、米中通商問題が激化し投資家のリスクセンチメントが悪化した局面で、ロシアルーブルは対円で下落しました。その後、当期末にかけては米中通商問題や英国の欧州連合（EU）からの合意なき離脱に対する懸念が後退したことなどから、ロシアルーブルは対円で上昇に転じたものの、期を通じてみると、ロシアルーブルは対円で下落して終えました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ロシアルーブル建ての短期公社債に投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行い、期を通じて債券現物の組入比率は高位を維持しました。
- ・種別構成については、期を通じて残存期間3年以内の国債および国際機関債を組み入れました。

## ○今後の運用方針

（組入比率）

- ・安定した利子収益の確保をめざし、高位組み入れを継続する方針です。

（種別構成）

- ・当面は残存期間3年以内の国債および国際機関債での運用を行う方針です。



## ○1万口当たりの費用明細

(2019年4月26日～2019年10月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	1	0.009	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(1)	(0.008)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
	(0)	(0.001)	
合 計	1	0.009	
期中の平均基準価額は、9,197円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月26日～2019年10月25日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	ロシヤ	国債証券	千ロシアルーブル 247,869	千ロシアルーブル 276,679

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月26日～2019年10月25日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 102	百万円 5	% 4.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年10月25日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ロシア	千ロシアルーブル 565,000	千ロシアルーブル 579,415	千円 985,005	% 95.0	% —	% —	% 57.3	% 37.7
合 計	565,000	579,415	985,005	95.0	—	—	57.3	37.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ロシア		%	千ロシアルーブル	千ロシアルーブル	千円		
国債証券	7 RUSSIA OFZ 211215	7.0	190,000	193,678	329,253	2021/12/15	
	7.5 RUSSIA OFZ 210818	7.5	160,000	163,981	278,768	2021/8/18	
	7.6 RUSSIA GOVT 220720	7.6	150,000	155,808	264,874	2022/7/20	
	特殊債券	11 INTL FI (GL) 200121	11.0	65,000	65,946	112,108	2020/1/21
合 計					985,005		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2019年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 985,005	% 93.6
コール・ローン等、その他	67,825	6.4
投資信託財産総額	1,052,830	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(1,033,082千円)の投資信託財産総額(1,052,830千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.74円	1 ロシアルーブル=1.70円
------------------	-----------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年10月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,052,830,106
コール・ローン等	48,128,323
公社債(評価額)	985,005,755
未収利息	17,629,508
前払費用	2,066,520
(B) 負債	16,146,283
未払解約金	16,146,275
未払利息	8
(C) 純資産総額(A-B)	1,036,683,823
元本	1,075,827,021
次期繰越損益金	△ 39,143,198
(D) 受益権総口数	1,075,827,021口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,636円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,168,045,483円  
 期中追加設定元本額 42,374,896円  
 期中一部解約元本額 134,593,358円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9636円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

短期ロシアルーブル債オープン(毎月分配型) 1,075,827,021円

③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は39,143,198円です。

## ○損益の状況 (2019年4月26日～2019年10月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	38,812,107
受取利息	38,813,978
支払利息	△ 1,871
(B) 有価証券売買損益	△ 6,213,222
売買益	26,983,675
売買損	△33,196,897
(C) 保管費用等	△ 99,087
(D) 当期損益金(A+B+C)	32,499,798
(E) 前期繰越損益金	△77,705,739
(F) 追加信託差損益金	△ 3,370,923
(G) 解約差損益金	9,433,666
(H) 計(D+E+F+G)	△39,143,198
次期繰越損益金(H)	△39,143,198

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。